

## 新科学館の検討状況について

### 1. 展示等の設計・製作について … 内容別紙

令和2年12月に展示等の実施設計を終了し、1月から製作工程に移行。

#### 【前回説明（R2.10.28）時の内容（案）からの主な変更、進捗】

##### < 1階 >

- 常設展示室入口の演出を具体化
- 「北九州ポータル」の展示手法を変更
- 「藤田哲也博士顕彰コーナー」の展示内容を同博士記念会と調整

##### < 2階 >

- 常設展示室入口の演出方法を具体化
- 常設展示室「Zone 1」の展示物を変更
- 同「Zone 2」の展示物の構成要素を具体化

##### < 3階 >

- 「北九州と宇宙」コーナーの展示内容を地元企業・大学と調整
- 天井照明による空間演出を変更

##### < 館内共用部 >

- 未就学児向け「キッズスペース」の内容を具体化

### 2. 運営方式及び学芸員の配置について

#### (1) 運営方式

新設館と北九州イノベーションギャラリー（KIGS）を合わせて、市直営方式により一体的に運営する。

#### (2) 学芸員の配置

科学教育・天文教育についての専門性を有する職員の配置に向け、現在、最終調整中。

### 3. 愛称の募集について

(1) 募集期間

令和3年3月29日(月)～5月14日(金)

(2) 応募資格

不問(どなたでも応募可)

(3) 応募方法

市HPの応募フォームから送信、または応募用紙を郵送・FAX

(4) 選定方法

外部有識者等による選定会議で3点程度の候補作品を選出した後、市立小・中・特別支援学校の児童生徒の投票により最優秀作品1点を選定。

### 4. 今後のスケジュール

令和3年4月～	展示物、プラネタリウム等の仕様調整、製作【継続】
6月～	KIGS改修工事
夏以降	現地での内装・設備等の整備
秋以降	開館後の運営に向けた準備を順次本格化
令和4年春	開館予定

[展示の考え方]

多彩な科学の視点から「考える力」が身に付く科学館

「発見／観察／探索する」といった展示体験を通じて、子供たちの好奇心を「考える」につなげ、科学的な思考を養います

**探索する**

3階 天体観測のように  
展示資料や解説を探す

ちりばめられた  
展示から探す

展示全体にちりばめられた展示物や解説により、限られた空間をより広く見せ、宇宙空間を浮遊しているような不思議で美しく、心地よい非日常空間を作り出します。

**3階**

展示構成  
(屋上)  
天体観測ドーム

スペース・ラウンジ  
(展示テーマ)  
「こんなにも宇宙に近い北九州市」  
(ねらい)  
宇宙開発の歴史にふれ、科学技術への興味とチャレンジ精神の醸成を促進する。

深まる・つながる

SCIENCEデジタルコンテンツで  
展示解説をより深める！

スマートフォンなどを活用したAR・VRなどのデジタルコンテンツで、さらに深い情報を入手。1・2・3Fから館内共用部まで、科学を探す楽しみが広がります。

深まる!!

**観察する**

2階 多様なミカタで  
科学の現象を観察！

科学の現象を  
多方面から  
観察する

いろいろな視点、いろいろな切り口、思考のプロセスなど、展示アイテムに多様な入口を用意することで、来館者が科学の本質を考えるきっかけとなります。

**2階**

展示構成

Zone 1 導入展示  
(展示テーマ)  
「科学現象の不思議」  
(ねらい)  
展示室の導入として直感的に科学の現象に驚く展示を展開し、期待感を高める。

Zone 2 感じて考える  
(展示テーマ)  
「不思議と思う・不思議を科学する」  
(ねらい)  
科学の原点である不思議と思う心を育み、不思議と思う現象を科学的視点で考える。

Zone 3 わからないを考える  
(展示テーマ)  
「科学の進歩と未知への旅」  
(ねらい)  
現代科学でも説明され切っていない身の回りの様々な現象や最新科学を紹介する。

+

3F 展示室の天井や壁面など、あちこちにかざして隠れた解説が楽しめる。

2F シンボル展示にかざして展示解説には書ききれない情報を紹介。

1F 北九州市の街とつながる情報をCATCH!! 電巻発生装置に向ければ電巻を科学的に学べる。

つながる!!

**発見する**

1階 北九州の街に隠れた  
科学や技術を発見！

北九州の街に隠された  
科学を発見する

身近な北九州の街から科学を発見する楽しみを醸成し、科学の目を養います。

**1階**

展示構成

北九州市ポータル  
(展示テーマ)  
暮らしに役立てられている北九州市の企業・大学・学校の技術や未来の技術紹介  
(ねらい)  
科学と北九州のつながりを感じてもらうとともに、北九州の未来を考える場としてもらう。

キッズ  
(展示テーマ)  
未就学児を対象とした親子で楽しめるゾーン  
(ねらい)  
未就学児から科学や科学館で遊ぶことによる科学や科学館のファンづくり。

+

共用部 館全体を隅々まで楽しめるよう、共用部にも情報を展開。館内スタンプラリーなどで探しに来くなる。

イベント イベントや企画展との連携でいつも新しい科学とつながる。リピーター創出にも役立ちます。

Withコロナへの取り組み 館内で不特定多数が触れる箇所を減らし、接触機会を抑制します。